

北九州で採れる野菜や農業を もっと知ろう！！



給食協会では食育の一環として、北九州市の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうため、収穫体験を行っています。

1月20日（金）小倉南区の城野小学校5年生が、若松区有毛にある松浦ファームの松浦剛さんの畑でだいこんの収穫体験を行いました。連日の雨の中、当日は幸いにも天気にも恵まれ、実施することができました。松浦さんからだいこんの抜き方を伝授してもらおうと、より良いだいこんを収穫しようと、子どもたちは畑の奥まで行き、じっくりと選んで抜いていました！

学校での交流会では、松浦さんから「野菜を育てるには天候がとても大事だが、思い通りにならない。臨機応変に対応していくことが必要となる。そこが農業の面白いところ。生活していくうえでも必要なことだと思うので、覚えておいてほしい。」とお話していただきました。



【交流会の様子】
松浦さんから農業についてのお話（左）と、北九州市農林課の森井さんから北九州でできる野菜や収穫の時期についてのお話（右）をしていただきました。

